

日本交通心理士会会員
日本交通心理学会会員 各位

日本交通心理士会第11回京都大会のご案内 (第2号通信)

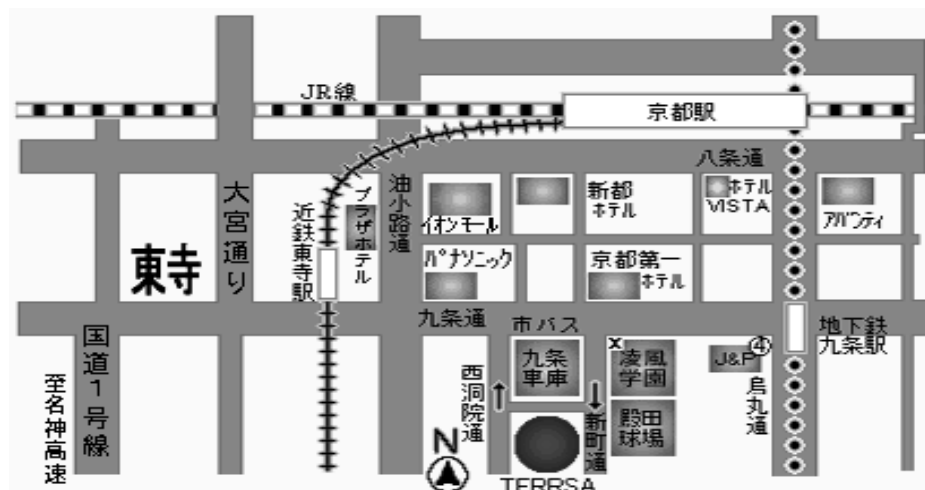
1 日時 2014 年 11 月 15 日 (土) 13:00～17:00
2014 年 11 月 16 日 (日) 09:00～14:30

3	費用	大会参加費	交通心理士会会員	6,000 円(発表論文集代含む)
			日本交通心理学会会員	8,000 円(発表論文集代含む)
			上記以外の非会員	10,000 円(発表論文集代含む)
		懇親会費		8,000 円(学生一院生を含むは 4,000 円)

・参加申込みは、参加申込書を学会ホームページからダウンロードして、ファックスまたは郵送で下記の事務局までお送りください。

・参加申込みの締め切りは、10月31日(金)です。

【大会会場案内図】



日本交通心理士会第 11 回大会プログラム

【第 1 日目 11 月 15 日（土）】

12:00～13:00 受付

13:00～13:10 開会宣言・日本交通心理士会会長 神作 博（中京大学名誉教授）
日本交通心理学会会長挨拶 松浦 常夫（実践女子大学教授）

13:10～14:00 特別講演 I

石田敏郎（早稲田大学人間科学部・教授、前日本交通心理学会会長）
「高齢運転者講習の効果と課題」

休憩（15 分）

14:15～16:10 発表 I 座長 中井 宏（大阪大学大学院） 発表件数 4 件
（各発表時間 15 分＋質疑 10 分＋インターバル 5 分）＝120 分

- 1) 14:15～14:40 高齢者講習実施の効果の検証と今後の課題について
中島 和也（アスモ株式会社 尼崎ドライブスクール）
- 2) 14:45～15:10 高齢者講習（更新時講習）の効果的な方向性を探る試み「第 2 報」
奥山 祐輔（黒井産業株式会社 R45・日の出自動車学校）
- 3) 15:15～15:40 高齢運転者に対する夜間視力の低下を認識させる教育計画(2)
小島 成幸（アスモ株式会社 尼崎ドライブスクール）
- 4) 15:45～16:10 高齢歩行者の道路横断時間の予測と実際
永山 さとみ（株式会社 城野自動車学校）

休憩（10 分）

16:20～17:00 総会

17:00～17:30 会場移動

18:00～20:00 懇親会 レストラン「朱雀」（京都テルサ 東館 1 階）

【第 2 日目 11 月 16 日（日）】

9:00～10:55 発表 II 座長 谷口 嘉男 発表件数 4 件
（各発表時間 15 分＋質疑 10 分＋インターバル 5 分）＝120 分

- 1) 09:00～09:25 新方式フリッカーの計測実証実験の実施について
岡本 秀郎 (東京ユニオン物流株式会社)
- 2) 09:30～09:55 車両外側位置及びタイヤの空間位置感覚の精度向上支援法の研究(1)
(自動車の先端位置感覚精度向上支援について)
松村 智行 (アイルモータースクール豊前)
- 3) 10:00～10:25 高校生と高齢者の自転車利用に関する法令遵守意識
山根 啓司 (アスモ株式会社 尼崎ドライブスクール)
- 4) 10:30～10:55 教習生のスポーツ経験と技能教習の評価の関係
平田 大輔 (株式会社 ムジコ・クリエイト)

休憩 (15 分)

- 11:10～12:00 特別講演Ⅱ 金光義弘 (川崎医療福祉大学医療福祉学部・特任教授)
「交通事故惹起者との面談で見えてくること、見えてこないこと
ー交通カウンセリングの考え方もいろいろー」

昼休憩 (60 分)

- 13:00～14:25 発表Ⅲ 座長 佐伯 勝幸 発表件数 3 件
(各発表時間 15 分+質疑 10 分+インターバル 5 分) =90 分

- 1) 13:00～13:25 安全教育前後での路線バス運転士の安全確認行動の変化について
進藤 恵介 (東京海上日動リスクコンサルティング株式会社)
- 2) 13:30～13:55 バックにおける車両視認性の検証
青島 秀和 (損害保険ジャパン日本興亜株式会社)
- 3) 14:00～14:25 国土交通省認定・適性診断受診結果の効果的な伝え方について
浜田 一郎 (株式会社 山城自動車教習所 交通教育センターR-ism Lab.)

14:25 閉会の辞 蓮花 一己 (第 11 回京都大会準備委員長)

【その他】

- ・日本交通心理学会・運営委員会
11 月 14 日 (金) 18:00～ 京都テルサ東館 2 F 視聴覚研修室で開催します。
- ・日本交通心理士会・幹事会
11 月 15 日 (土) 10:00～ 京都テルサ東館 2 F 視聴覚研修室で開催します。